



# 学校だより

四十二日間の夏休みが終わって、今日から二学期が始まりました。長いお休みの間、交通事故や水の事故などの悲しい知らせは一つもなく、皆さんの元気な顔を見ることができ、校長先生は大変うれいしいです。

うれいしいことがまだあります。音楽室にエアコンが入りました。快適な環境で、楽しく音楽の学習ができるようになりました。トイレもきれいになります。工事の方々が、夏休みの間もずうっと作業をしてくださいました。給食の調理員さんたちは、給食室や食器をピカピカにして、明日から始まる給食の準備を整えてくれています。

さて、二学期は楽しい行事や体験活動がたくさんあります。がんばりたいことや挑戦したいことを見つけて、自分で目標やめあてを決めて、一生懸命努力する二学期にしていきましょう。たとえば、「マラソン大会で自己ベストのタイムを出す」「みんなで協力し合って、八の字回旋跳びで三〇〇回の記録を出す」「図書室の本を三十冊以上読む」「一日に一回は進んで手を挙げて発言する」などなど、いろいろありそうです。

目標やめあてに向かって努力することが、みなさんを「なりたい自分」にしてくれます。みなさんのがんばりを、ここにいらつしやる先生方は全力でサポートしてくれます。安心して、自分の目標やめあてをもって努力を積み重ねていきましょう。皆さんの二学期が、実りある豊かな学期となることを楽しみにしています。

始業式 校長講話より

## こうのとりがやってきた！

絵本作家・加古里子さんの「コウノトリのコウちゃん」を何度も手にとって読んでいた私ですが、実際にこうのとりにお目にかかったことは一度もありませんでした。吉川小勤務になったからには、絶対見つけたいと思っていました。その願いが通じたのか、8月23日の夕方頃、校区の田んぼで二羽のこうのとりを初めて見ることができました。そのときの神々しい姿は、今思い出してもわくわくしてきます。



こうのとりが飛来する地域は、その餌となるカエルやドジョウが生息する豊かな自然環境にある証拠と言われています。それは、自然の恵みに感謝し、自然と共生してきた吉川地区の方々の生き方そのものであるとも言えます。未来を担う子どもたちに、こうのとりが飛来する吉川地区のすばらしさや、豊かな自然環境を守り続けていくことの大切さを伝えていくことが本校の役目の一つであると考えます。



学校畑で今年もたくさんの夏野菜が収穫できました。2年生が育てたナスは、給食でおいしくいただきました。

## この夏も、地域の皆さんに大変お世話になりました



7/20 吉川地区ラジオ体操デー(青少協主催)



7/11~7/13 公民館合宿通学(4学年)  
~テーマは、防災~

7月下旬からの酷暑と天候不順により、夏休み中のプール開放は2回しかできませんでした。行き帰りの熱中症のリスクも考えて、子どもたちの安全最優先で判断させていただきました。

台風や大雨などの異常気象は今後も予想されます。自らの命を守る行動ができるように、子どもたちの危機回避能力の育成に力を入れていきます。



## お知らせ

- ※ 本校の学校だよりは、ホームページにアップされています。合わせてご覧いただけると幸いです。なお、学校だより10号では、1学期の学校評価の集計結果をお知らせしました。成果と課題を分析して、2学期の教育活動に活かしてまいります。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。
- ※ 9月28日(土)に、「防災のつどい」を実施します。これは、PTA 子育て委員会が主催する親子で体験できる防災教室です。
- ※ 11月14日(木)の学校公開日に合わせて、恩地美佳さんをお迎えしてのミニコンサートを予定しています。詳細は後日お知らせいたします。